

ひまわりが咲き誇り「笑顔が満開です」



今年の夏、東大谷自治会の花畑「笑顔のはなばたけ」にひまわりが咲き誇り、訪れた方が思い思いにシャッターを押し、笑顔が満開でした。

和田自治会長によると、「市の助成等を利用して、自治会員で植え付けを行った。種から油を取ることも検討中。今後、秋にはコスモス、春にはルーピンを植える予定」とのことでした。

東大谷自治会
会長 和田岩男さん



排出事業者にお話を伺いました

第1回目は、薩摩川内市陽成町にある株式会社外園運輸機工の産廃事業部長立和名悦司さんにお話を伺いました。



産廃事業部 事業部長 立和名悦司さん

弊社は、産業廃棄物の収集運搬や中間処理などを行っています。エコパークかごしま開業後は、中間処理の過程で発生した廃棄物で県外の管理型最終処分場でしか処分できなかったものが県内で処分できるようになったので、利便性が向上するとともに、輸送による環境の負荷も軽減されました。

今後ともリサイクルなどを通じて自然環境の保全や限りある資源の有効利用に貢献していけるよう努力を重ねていきたいと考えています。

訪問当日は、ちょうど伝統ある川内大綱引の日でしたが、「毎年職員も多く参加し、終了後、ボランティアで大綱の片付けに自社のトラックや重機を提供している。今後とも地域に根ざした企業として頑張っていきたい。」と語る優しい笑顔が印象的でした。



【問い合わせ先】

○公益財団法人鹿児島県環境整備公社
〒895-0033 薩摩川内市川永野町 6924 番地 11
TEL/FAX 0996-21-1220/0996-21-1360

※この「エコパークかごしま通信」は、当会社ホームページ
(<http://www.ep-kagoshima.or.jp/>)でも閲覧いただけます。

編集後記

皆様、いかがお過ごしでしょうか。今年は、オリンピック・パラリンピックが南米ブラジルで開催され、日本選手団の大活躍に感動と勇気をいただきました。4年後の東京が今から楽しみです。

当会社は、皆様にわかりやすい情報提供に努めてまいりますので、今後ともよろしく申し上げます。

平成 28 年 10 月
公益財団法人鹿児島県環境整備公社
(エコパークかごしま)

「エコパークかごしま安全監視委員会」について



本年8月30日に第8回「エコパークかごしま安全監視委員会(委員長:平田登基男鹿児島工業高等専門学校名誉教授)」が開催されました。

当会社から廃棄物の搬入状況や環境モニタリング実施状況、浸出水処理施設の稼働状況について報告するとともに、浸出水処理施設内や覆蓋施設内において稼働状況や埋立状況の確認を行いました。

会議終了後、平田委員長は「搬入量も増加している。非常によく管理されており、環境への影響も見られない。全体として非常にうまく稼働している。これを是非継続してほしい。」とコメントされました。



一般廃棄物の受け入れについて

薩摩川内市や最終処分場のない市町村(喜界町、三島村、十島村)から要請のありました一般廃棄物(燃え殻等)の受け入れについては、昨年12月に地元関係4自治会の同意をいただきますとともに、本年3月には、県から異存はない旨の回答がありましたことなどから、要請を受け入れることとし、本年4月から薩摩川内市と喜界町の一般廃棄物の受け入れを開始したところです。

当会社としては、これまで同様、安心・安全を第一とした施設の運営、廃棄物の適正処理に努めてまいります。

廃棄物の受入状況について

昨年1月の開業から本年9月末までに約3万3千5百トンの廃棄物の受け入れを行いました。内訳は、産業廃棄物が約2万6千3百トン、一般廃棄物が約7千2百トンとなっています。

廃棄物の種類では、燃え殻が約33%、がれき類（廃石膏ボード含む）が約30%、汚泥が約20%となっています。

廃棄物の種類	搬入量(トン)	割合(%)
燃え殻(一般廃棄物含む)	10,963.95	32.75
汚泥	6,614.35	19.76
廃プラスチック類	67.75	0.20
紙くず	29.15	0.09
木くず	2,079.19	6.21
繊維くず	125.31	0.37
動植物性残さ	12.36	0.04
ゴムくず		0.00
金属くず	2.61	0.01
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	2,531.47	7.56
鉱さい	67.70	0.20
がれき類	9,913.77	29.61
ばいじん(一般廃棄物含む)	1,002.21	2.99
13号廃棄物	68.18	0.20
その他		0.00
合計	33,478.00	100.00

道路清掃ボランティア活動について



今年の梅雨(6月4日~7月17日)は、降水量が多く、県道百次木場茶屋線(「エコパークかごしま」までの約1.9km)に小石や落ち葉等が散乱していたため、7月7日、梅雨の晴れ間を利用して、当公社職員が総出で道路の清掃を行いました。

施設見学受け入れについて



開業以来、本年9月末までに、県内外から約3千3百人の見学者を受け入れました。先日は、薩摩川内市八幡地区コミュニティ協議会の皆さんに、施設や廃棄物の処理状況を御見学いただきました。

施設見学を御希望の場合は、電話で日程等を御確認の上、お申し込みください。(TEL0996-21-1220)

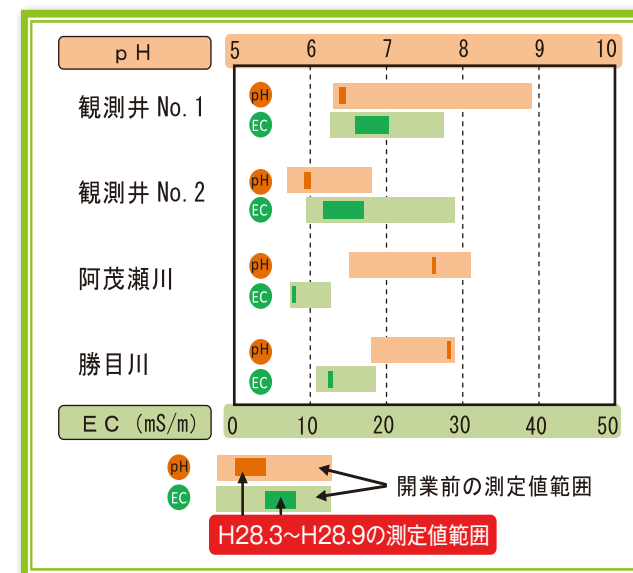
安心安全な施設運営について

「エコパークかごしま」では、安全パトロールの実施、災害防止協議会の開催、計画的な施設・機器の整備点検を行い、作業員の危険防止や施設の適正な維持管理に努めています。



環境調査結果について

環境保全協定や関係法令等に基づき、処分場の開業前から、周辺の水質等の測定を実施しています。本年3月から9月までの調査結果について、異常は認められませんでした。



環境モニタリング調査結果



勝目川の試料採取状況

pH(水素イオン濃度)とEC(電気伝導率)は水質変化の状況をよく示す重要な検査項目です。

今回の調査結果は開業前の測定値範囲内でした。

他の項目等の詳細な結果についてはホームページに掲載しています。



採水地点